

アクションポート横浜 活動レポート

2021.4～2022.3

まちにたくさんの主人公を！



アクションポート
YOKOHAMA

この1年を振り返って

今年も皆さんの応援で、無事に1年活動できました。いつもありがとうございます！

この1年も新型コロナウイルスの影響でまだまだ活動がしづらい日々が続きましたが、それでもいろんな人に支えられ、工夫とアイデアで新しいチャレンジが生まれた1年でした。特に学生スタッフやインターン生を中心に学生メンバーが旗を振ってくれて、パートナーの皆さんの協力を得てコロナ環境に対応したハイブリットでの企画が実現できました。対面回数は減ったけど、オンラインならば短い時間でも回数を増やせる。心の距離を離さずにどう運営するか。そんなことを考えながら、たくさんチャレンジができた1年でした。

こうした活動ができたことも、いつも応援してくださる皆さん、関わってくれる皆さん、そしてこれまで関わってくれた皆さんあってこそ。全ての皆様に感謝しています。2022年度も皆さんとのつながりを大事に、一步一步踏みしめて活動していきます。今年度も引き続き、どうぞよろしくお願いします。

代表理事 高城芳之

数字で振り返るアクションポート

まちにたくさんの主人公を！

APYは**若者**と**NPO**をつないで まちを盛り上げるNPOです

今年もたくさんの方に参加・協力いただきました！

コロナ禍ではありましたが、活動を工夫しながら1000人以上の方に活動に参加・参画いただき、113団体の方々と連携をすることができました。その内訳は学生から企業、行政、NPOと幅が広く、地域の多種多様な方々と共に地域活性の場づくりに取り組むことができているのは当法人の大きな特徴です。様々な方の参加の場を作れたこと、皆さんの参加と協力で活動を作れたことが何よりの成果だと思っています。

プログラム参加人数
876人

ボランティア数
276人

パートナー団体数
113 団体

プログラム参加者数の統計
(学生：492人、企業人：67人、
大学：39人、行政：15人、
NPO：125人、その他：139人)

企画やイベントに参画した
スタッフの数
(企画スタッフ：143人、
イベントスタッフ：133人)

活動パートナーの皆さん
(企業：29社、大学：15校、
NPO：49団体、行政：11社、
他：9団体)

今年もたくさんのご相談をいただきました。

相談件数
63件

内訳

企業6件、NPO27件、行政4件、
公共施設13件、大学12件

今年も相談からプロジェクトや伴走支援が生まれました。学生の相談対応だけでなく、企業や行政、NPOなど多種多様な相談があったのはさまざまな事業を展開しているからで当法人の特徴です。その中でも、コロナが少し落ち着いた時期もあり、地域団体から学生のマッチングや広報のサポートをしてほしいという相談も増え、実際にサポートした事例もできました。また、行政からの相談では次年度の事業へとつながるものもあり、単発の相談で終わることなく、課題解決に向けて一緒に動いていける点を大事に相談を進めています。

事例紹介



世田谷インターンシップ 立ち上げに伴走支援

東京都世田谷区で実施された「地域インターンシップ世田谷」の立ち上げに実行委員として協力。ノウハウ提供しました。実行委員構成団体：世田谷コミュニティ財団、CFFジャパン、アクションポート横浜



千丸台団地のNPOへの学生 マッチングをサポート

NPO法人A.S.C.Cからの相談で、学習支援教室への学生マッチングを行いました。きっかけづくりとしてのクリスマス会に横浜商科大学の秋山先生も協力くださいました。



自販機デザインを学生がデザイン するための企画コーディネート

コカ・コーラボトラーズジャパンさんとの連携で神奈川大学に学生デザインの自販機が完成。企画から学生マッチング、実現までをコーディネート。学生たちはこれを機に環境団体を立ち上げその後も活動しています。

他にも戸塚区のキャンドルナイト立ち上げのために大学を紹介したり、kintoneに関連した相談、世代交代や広報に関するNPOの相談もありました。

<団体の声>

活動の担い手の高齢化、経済格差など多くの課題の中、新たな活動に結びつかない。そんな時に学生さんの若いパワーをお借りしたく、アクションポート横浜さんに依頼をしました。「クリスマス会」というどこにでもありそうなイベントを学生ならではの発想でまちを元気にしてくれました。おかげさまで、継続した活動につながっています。今後ともよろしくお願いいたします。 NPO法人A.S.C.C 高橋様

<メディア掲載記録>

- 8/19 タウンニュース中区・西区版
- 1/27 タウンニュース中区・西区版
- 2/1~ みなとみらい線ホームドアサイネージに掲載
- 2/17 タウンニュース中区・西区版
- 2/26 ヨコハマ経済新聞
- 2/28 神奈川新聞
- 3/10 タウンニュース中区・西区版、旭区版
- 11月・4月 ヤマト財団ニュース



ヤマト繋がるプロジェクト

2021年度、新たな取り組み



ヤマト社員の皆さんと学生とのコラボで福祉施設等へのボランティアを企画・実行するプロジェクト。2021年度が初年度の企画のため、実施方法や企業との関わり方などをAPYで全て構築することに苦戦した1年でしたが、1つの企業との協働や地域のニーズに合わせた企画の実施などAPYの既存プロジェクトとは異なる特徴を持つプロジェクトとなりました。

2021年度企画について

2021年度は3施設・サークルと連携し、それぞれのテーマで企画を実施しました！



▲磯子区障害者地域活動ホームではおまじないグッズを作成する企画にヤマト社員さんと学生をミックス



▲障害児者サークルラビッツとはクリスマスツリーの飾りづくりとお披露目会を実施。



▲洋光台地域ケアプラザでは大きなオセロやジェンガをつくり、近隣の団地にて子どもたちと遊びました。

【実施内容】

10/27・11/10 作って送って繋がろう

11/13・11/21 つくってあ・そ・ぼ

10/30・11/27 コロナで大忙し?! 慌てんぼうのサ
ンタさんを救え!

助成：公益財団法人ヤマト福祉財団

協力：洋光台地域ケアプラザ・磯子区障害者地域
活動ホーム・障害児者サークルラビッツ他

▼活動報告書はこちら



↑会議はほぼオンラインでしたが、
オンラインだからこその出会いも
沢山ありました！

～パートナー団体様からのコメント～



ヤマト福祉財団
望月さん

APYさんは、学生さんや若い社会人の方と地域のNPOさんをつなげ、いろんな社会課題に向き合っています。そのつながりによって生まれた「化学反応」で、社会のお困りごとの解決に一役買っています。昨年度も多くの利用者さん（NPOを利用している障がい者のみなさま）に喜んでもらえました。ヤマト福祉財団も障がい者の自立と社会参加が目的なので、APYさんが今後ますます活躍されることを切に願います。



ヤマト運輸労働組合
村上さん

サステナブルという概念が浸透し始めている昨今、若者×企業×まちをつなげてくれるAPYは重要な存在です。個人的にも、企業側という立場での長期的な地域活動は初めてで、NPOの役割を肌で感じた良い機会となりました。一方で、学生たちが学業に励み、社会に飛び立つ過程で、APYを通して主体的にまちづくりを行う経験は、気づきや達成感、自信等にも繋がることと思います。APYを知った学生たちにはぜひ参加への一歩を踏み出して欲しいです！

横浜アクションアワード

横浜市役所アトリウムにて初開催



横浜アクションアワードは若者と地域のNPOや団体がパートナーシップを組んで活動している事例を多くの方に知ってもらい、広げていくためのアワードとして2020年より開催をしています。
3年目となる今回は新たな取り組みとして、プレゼンに向けて自団体の魅力を掘り下げるきっかけや今後の発信力につなげるための「動画作成講座」の開催や「学生団体図録」の作成、一般の来場者によるドネーション数で決まる「会場賞」を設け、団体の内外の魅力や交流を高めることが出来ました。



【実施スケジュール】

動画作成講座

一回目：11月26日（金） 20:00-21:30
二回目：12月18日（土） 20:00-21:30

一次オンライン審査[オンライン開催]

1月15日（土）14:00-16:30

二次プレゼンテーション審査会

[@横浜市役所アトリウム/YouTube配信]

2月26日（土）13:00-17:00



【参加団体】

大賞・会場賞

○サコラボ×NPO法人オールさこんやま

協賛賞

○学生団体Lucharis×コカ・コーラボトラーズジャパン横浜支店



二次審査はトップバッターの発表で緊張しましたが自分達の発表をあたかく聞いてもらえて良かったです。老若男女色々な方に参加してもらえる活動を続けて、今後も地域を楽しくしていきたいです。このような場を事務局の皆さんと一緒につくれたことも嬉しかったです、ありがとうございました！

アワーズ学生チーム 青山学院大学3年池谷昌紀さん



主催：NPO法人アクションポート横浜

後援：社会福祉法人神奈川県共同募金会、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会、横浜市政策局

助成：一般財団法人YS市庭コミュニティー財団

協賛：社会福祉法人神奈川県共同募金会、SOMPOケア株式会社、横浜中華街発展会協同組合

協力：横浜高速鉄道株式会社、コカ・コーラボトラーズジャパン 横浜支店

NPOインターンシップ

今年度の参加者は全体で89名。コロナ禍ではありましたが沢山の方のご協力の元、昨年度の経験を活かしながら、オンラインと対面のハイブリッド形式を駆使して活動を継続することが出来ました！



【実施内容】

▼NPOと学生のお見合い会@ハイブリッド

日時：2021年6月5日(土)14:00-17:00

▼事前研修会@ハイブリッド開催

日時：7月3日(木)13:00-17:00

▼短期報告会@オンライン

日時：10月23日(土)14:00-16:30

▼長期報告会@ハイブリッド

日時：2月23日(水)13:00-16:00

▼活動報告書はこちら



●継続のための寄付集め

寄付総額：¥239,953

ご支援いただいた方：2団体、個人19名様

2021年度インターン生に聞く！

「NPOインターンシップを一言で表すと？」



▲かながわ外国人すまいるサポートセンター ▲WE21ジャパン
明治学院大学3年柴田愛美さん 専修大学2年丸山穂乃実さん



横浜NGOネットワーク
長期インターン生
横浜商科大学2年阿部杏里さん

普段の生活で関わることのできない人や団体と関わる事ができます。大学生の間に社会を知ることができたり、社会人で必要なスキルや、イベント運営の仕方等様々なことを学べたり、自分の考えを広げることができたりしたことは貴重な体験でした。半年間お世話になり、ありがとうございました。

横浜サンタプロジェクト

▼活動報告書はこちら

■日時：2021年12月4日～12日

■プロジェクト参加者数：130人



「横浜に笑顔をプレゼント！」をコンセプトにサンタとなって横浜に笑顔を届けるプロジェクト。今年度も一般参加者を募集しての実施は難しかったですが、これまでのつながりがある皆さまと清掃サンタと訪問サンタを中心に実施しました。アクションボート学生チームでは、SOMPOケア株式会社の高齢者3施設×東戸塚学童クラブをオンラインで繋ぎ、クリスマスパーティーを実施。コロナ禍でしたが新しい繋がりが生まれました。

<賛同企業>

株式会社安藤建設,株式会社OverCom,ゾーホー
ジャパン株式会社,SOMPOケア株式会社,株式会
社野毛印刷社,ファイナンシャル・ジャパン株式
会社,社会福祉法人横浜福祉協議会,特定非営利
活動法人横浜市民アクト,特定非営利活動法人
アクションボート横浜



SOMPOケア株式会社沼倉さん

初めてのイベントで、実現できるのか不安な部分もありましたが、アクションボートの皆様の支援で、なんとか成功させることができました。みなさんとの活動を通して、地域との交流の大切さを感じることができました。学生スタッフのみなさんをはじめ、多くの方と関わったことは、私たちにとっても非常に大きな財産となりました。また来年も楽しみながら活動していきたいです。

NPOインターンシップラボ

NPOインターンシップを運営している団体やこれから運営したい団体が集まるネットワーク組織「NPOインターンシップラボ」の事務局を担当しました。

今年はサイボウズ株式会社様にご支援いただきました。



NPOインターンシップラボ
シンポジウム2021報告書

【実施内容】

シンポジウム2021「コーディネート×ICTでプログラムを加速する！」の開催

日時：2021年9月20日（月・祝）13:00-17:00 参加者：83名

各地のNPOインターンシップ交流会

日時：12月23日（木）19:00-21:00

勉強会「NPOインターンシップにおけるkintone活用事例×世田谷インターンシップやってみた報告」

日時：3月18日（水）14:00-16:00@オンライン

NPOインターンシップラボ参加団体

一般財団法人 世田谷コミュニティ財団、公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム、まつど市民活動サポートセンター、ソーシャルメディアーター協会、東京ボランティア・市民活動センター、公益財団法人SOMPO環境財団、NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター、町田市地域活動サポートオフィス、横浜市六角橋地域ケアプラザ、サイボウズ株式会社、NPO法人アクションポート横浜

学生企画エコツアー



「学生×企業で想像するファッションの未来」というテーマのもと「服のリサイクル」について学びました。例年と形を変え、オンラインでの企業の取り組みを知るイベントを2回、実際に工場に行くイベントを1回、計3回のエコツアーを実施しました。またディスカッションを通して服のリサイクルについての理解を深め、今後のアクションを考えました。

協力企業：パタゴニア日本支社・ナカノ株式会社



【実施内容】

第1回：9月9日（木）

@オンライン

第2回：10月7日（木）

@オンライン

第3回：3月17日（木）

@福浦

合計参加者：40名

～パートナー団体様からのコメント～



横浜市資源循環公社 原田さん

APYさんと、この企画を始めてから10年以上になります。学生は毎年入れ替わり、環境問題も変化していくなかで、ここまで学生企画エコツアーが継続できたのは、ひとえにAPYさんのネットワーク力とコミュニティー力のおかげです。今後もAPYさんとともに、学生が「ふと思ったこと・気になること」を実際に見に行く環境ツアーを継続していきたいと思っています。引き続き、よろしくお願いします。

2021年度の活動ロードマップ



学生スタッフ始動

学生スタッフが各PJを担当する新体制にてスタート。経験や専攻の異なる3人で1年間の学生スタッフを務めることになりました。



ユースフォーラム企画協力

神奈川大学主催のユースフォーラムの全体会にて、学生スタッフの内山が登壇してAPYでの活動についてお伝えしました！



カブリモノ研究会

新たなコミュニケーションを生む！「カブリモノ概論」の学びと実践に挑戦しました。



ツナカンチラシ講座

他団体の学生スタッフの方に、効果的なチラシの作り方をレクチャーしてもらいました。



アクションポート横浜総会

APYの理事や学生スタッフ等が集い、1年間の活動実績や今後の指針について共有しました。



事務所改造計画

事務所の床の張り替えや、大量の書類整理等を行いました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月



企業とのオンライン交流会

横浜市政策局さんとの連携で、グッドバランス賞受賞団体とのオンライン交流会が実現！



『ジェンダー平等ってそういうこと!?』ワークショップ開催

横浜市政策局・一般社団法人ラシク045との連携によりジェンダーについて考える対話型ワークショップをオンラインで展開。



インターン生始動

APYを活動場所を選んでくれた学生7名とオンラインでキックオフをしました！



学生が作る自販機デザインが完成

コカ・コーラボトラーズジャパンさんとの連携で神奈川大学に学生デザインの自販機が完成。



スタッフ合宿@鎌倉

APYが地域にとってどういう組織であってほしいかを考える合宿を行いました。



ヒアリングで各地へ

横浜アクションアワードのヒアリングの一環で各地へヒアリング。写真は相模原市役所への訪問。



ツナカン グラレコ勉強会

グラレコが得意なPJメンバーに、グラレコの基礎知識や描き方を教えてもらいました。



インターンシップ交流会

NPOインターンシップラボつながりで全国各地のNPOインターンシップ参加学生の皆さんとオンライン交流会。



スタッフ合宿@茅ヶ崎

1年間APYにコアに関わったメンバーでAPYの介入価値や今後の活動軸について話し合いました。



ツナカン 高知交流会

高知県青年団協議・高知大学の方との交流会を実施。地域の特性や取り組みの違いに互いに刺激を受け合う時間になりました。



栃木訪問

とちぎユースサポーターズネットワークの皆さんにお会いし意見交換ができました、餃子も堪能出来ました。



全国若者まちづくりサミットに登壇

全国の「若者主体のまちづくり」の事例を学ぶ場。APYではNPOインターンシップを事例としてお話させて頂きました。

10月

11月

12月

1月

2月

3月



寿町まち歩き

神奈川大学の学生の皆さんとともに寿町をフィールドワーク。



千丸台団地への学生派遣

NPO法人A.S.C.Cの皆さんと学生メンバーで、千丸台団地近隣に住む子どもたちを対象にしたクリスマス会を企画。



かながわユースフォーラム登壇

横浜アクションアワードのサポートメニューの一環で関東学院高校の授業にユースフォーラムの皆さんが登壇。



泉区地域協議会に登壇

横浜市泉区役所さんにお声かけいただき、さくらばの皆さんをご紹介しつつ、事例報告。



世田谷インターンシップ立ち上げに協力

東京都世田谷区で実施された「地域インターンシップ世田谷」の立ち上げに実行委員として協力。10人の学生（インターン生）が4団体で活動した。



学ボラ研修企画協力

日本財団Gakuvo、東京・埼玉の大学ボランティアセンターの皆さんと学生スタッフ研修を立ち上げ。

<講師・事例報告>



- ・フェリス学院大学「資源問題」
- ・かながわガールスカウト協会主催「お金の活かし方講座ふりかえり」
- ・横浜市社会福祉協議会「福祉ボランティア・市民活動部会」
- ・産能大学「社会貢献とボランティア活動」
- ・明治学院大学社会福祉学部「社会福祉の理解」
- ・WE21ジャパン主催広報研修
- ・横浜市区役所 泉区地域協議「多世代をつなぐ学生の地域活動～サコラゴ編～」
- ・一般財団法人日本青年館 全国まちづくり若者サミット
- ・さいたま市市民活動サポートセンター主催 NPOと学生生活のススメ

<委員等>

- ・横浜市政策局横浜市男女共同参画審議会(高城)
- ・かながわユースフォーラム実行委員会(高城)
- ・地域インターンシップ世田谷実行委員会(高城)

<インターン生>

<短期インターン生>

後藤 友歌(明治学院大学3年) 白井 結芽(桜美林大学3年) 鈴木 香純(神奈川大学3年)

<長期インターン生>

佐藤 優希人(専修大学3年) 小川 楓人(明治学院大学2年)



長期 小川くん

大学の講義からこのインターンシップに参加し、半年間インターン生として主に横浜サンプラタプロジェクトの学生企画にて活動させていただきました。企画の大変さや協力してくださる方々との連絡など参加しなければ経験できなかったことが沢山ありました。また学生や企業の方々と様々な繋がりを持つことができたこともこのインターンシップの魅力だと感じています。



短期 白井さん

気づいたら約7ヶ月間インターン生として走り抜けましたが、忙しくも充実した日々を送ることができたのはAPYでの活動があったからこそだと思っています。共に地域活動に励む仲間から刺激をもらい、これぞ大学生！だと感じる瞬間が多々ありました。また、アワードだけでなく他のプロジェクトにも何かしらの形で参加できたことも良い経験になったと感じています。



短期 鈴木さん

ヤマト繋がるプロジェクトや横浜アクションアワードを通してAPYの魅力に引き込まれ、インターン期間以上に活動に携わることができました。大学や学年、社会人と学生という枠を越えてたくさんの繋がりができたこと、出会った人達と一緒にプロジェクトを作り上げることができたこと、毎回たくさんの気づきや成長があり、とても貴重な経験となりました！

2021年度アクションポート横浜運営体制

<理事>



代表理事
高城芳之



理事
斎藤 百合恵

横浜アクションプラン
ナー代表/会社員



理事
田中 真実

NPO法人STスポット
事務局長



理事
原 美紀

NPO法人びーのびーの
副理事長・事務局長



理事
山岡 義卓

神奈川大学経営学部
准教授



理事
山下 耕司

横浜中華街パーキング協同
組合 管理本部部長



監事
川崎 修

NPO法人CFFジャパン



監事
町田 寛典

会社員

<学生スタッフ>



細野瑞希
青山学院大学

コロナ禍ではありましたが、多くの新たな仲間やパートナーの方に出会い、関係性を築くことが出来たと感じる1年でした。沢山の方のご協力をはじめ、喜怒哀楽、色んな時間を学生の皆と共有してきたことがこれまでのプロジェクトを作り上げてきたのだと思っています。これからも多様な方が様々な形で地域に関われる入り口づくりを支えていきたいです。



内山塔子
東京理科大学

APYにとって初めての試みに関わる機会を沢山いただき、多くの方との出会いやご協力に支えられながら成功を収められた1年でした。また、毎日のように担当プロジェクトや運営について考え、自分なりに導くことのできた結論や思考プロセスは、私にとって形として残すことのできた実績以上に価値ある成長となりました。



吉田美佳子
明治学院大学

APYのイベントや多くの仲間との出会いを通してたくさんの初めてを経験することができました。楽しいことばかりではなく悩むこともありましたが、この1年間の経験は私にとって物事を見る視野、自分自身の可能性を広げることができ、間違いなく大切な財産となりました。これからも出会いを大切に積極的に行動していきたいです。

発行月 2022年5月
発行元 NPO法人アクションポート横浜
URL <https://actionport-yokohama.org/>



アクションポート横浜

検索